

# しおんだより VOL.1



## 新リハビリ棟が運用開始！

当院では、急性期病院で治療を終えられた後、ご自宅や介護施設での生活に戻られることを目標に、日々、リハビリに励まれる患者さんが数多くいらっしゃいます。

地域の方々に「思温病院があるから安心・安全」と思っただけを理念に掲げる当院では、「治療が終わって退院をと言われているが、まだ、自宅での生活は不安」と感じる方に安心して在宅復帰を目指していただけるよう、リハビリの充実を図ってきました。その一環として、令和2年10月からリハビリ棟を新築し運用を開始しています。

現在、入院中で在宅復帰がご不安な方は、まずはご相談下さい。

広々とした空間で、新しい機器も設置された新しいリハビリ棟。若く元気なスタッフが患者様のADLの回復・維持に努めます。



リハビリテーション科長 初瀬智之

## 心臓や大血管に不安がある方は、是非、ご相談下さい

生活習慣病に悩まれる患者さんが多い現在、心臓や大血管に不安を抱える方が増えています。

「心不全パンデミック」という言葉も聞かれる現在、地域の医療機関が一体となって患者さんを支える仕組み作りが求められています。

当院では、**大阪心不全地域連携の会(OSHEF)**の会員となり、心臓血管外科の**松田暉特別顧問(大阪大学医学部名誉教授)**を筆頭に体制作りを進めています。

大阪市立大学医学部附属病院から林央先生が外来にお越しになっている他、特別顧問や院長と大学の同門である**大阪急性期総合医療センター**とも連携しています。

息切れがする、足がむくむ、健康診断で指摘されたけれども**きちんと調べていない方**、以前は通院していたけど**今は止めている方**、心臓が**心配な方**などは、当院**心不全内科・循環器内科外来**にお気軽にご相談下さい。

### 心不全内科・循環器内科外来診察日 (いずれも午前中)

	月	火	水	木	金	土
担当医	松田	—	林	松田	竹内	—

## 今月のキーワード：多職種連携・チーム医療



医療の専門化が進むとともに、医療と介護、福祉との連携も求められる現代社会では、医師だけで患者さんの治療に当たることはできません。**当院では医・薬・看・介の連携**によって、患者さんによりよい医療を提供すべく、様々な職種が**チームを組んで治療**に当たっています。

バラバラでは解決できない課題を、力を合わせて取り組みクリアしていくことを目指しています。



狭間研至院長 (左) 松田暉特別顧問 (中) 大阪急性期総合医療センター心臓血管外科 西宏之部長 (右)

しおんだより 第1号 発行日：令和2年11月11日

発行人：狭間研至 発行元：医療法人嘉健会 思温病院

☎557-0034 大阪市西成区松1-1-31 電話06-6657-3711 HP: [www.shion-hp.or.jp](http://www.shion-hp.or.jp)